

# あいさつ語と感情の関連に関する 日米比較

— 言葉は感情を反映しているのか？ —

中 村 奈良江

Relationships between Greeting Words and Emotions in Japan  
and the U.S.A. : Are Greeting Words Affected by Emotions?

Narae Nakamura

This research was conducted to reveal relationships between greeting words and emotions in Japan and the U.S.A.. About 60 adults of Japanese and American were asked greeting words and emotions in the following three situations ; when people meet others for the first time, when people leave their town because of jobs or studies and when their friends leave their town because of their jobs or studies. Results showed that there are many differences in frequencies of using the greeting words and the degree to the emotions in each situation, between Japanese and Americans. However, there are only a few important corelations between the greeting words and the emotion, in Japan. These results were considered because people might use the greeting words automatially, like customs, and show their emotions by using other expressions, like facial expression.

文化と人々の行動様式との相互影響についての研究は、普遍的な行動・発達に対して文化が影響を及ぼし、その結果、異なった行動様式が生じているとい

う比較文化心理学の立場と、文化はもっと本質的に人間の行動を形成するものであり、行動と切り離して考えることができないものであるという文化心理学の立場がある。さらに、コミュニケーション、特に異文化コミュニケーションの領域では文化とコミュニケーションとが相互に影響を与えながら、日々の対人関係様式に文化が影響を及ぼし、同時に人間関係が文化を構築、維持、発展させていると考えられている。しかし、これらの立場をとらえながら、特定の場面で喚起される情動と表現の関係についての研究は少ない。

これらの研究の中で、情動を引き出すような言葉からの連想語についていくつか研究がなされている。たとえば、Ryan (2006) は、「葬儀」という言葉に対する連想語を尋ねた。その結果、その中に現れた感情語は日本人は悲しみ、寂しさであったが、アメリカ人の場合には、悲しみとなっていた。このことは、同じ状況であってもそのときに生じる感情に違いがあることを示している。また、例えば、初めてであった人に対して、日本人の多くの人には「よろしくお願ひします。」と挨拶をする。しかし、英語では、そのような表現はなく、“Nice to meet you.”などの会えてうれしい気持ちを表現する。このことは、言語相対性理論を汎用するなら英語には「よろしくお願ひします。」という言葉がないので、「よろしく」という、今後様々な迷惑をかけるかもしれないが、そのときには手助けが欲しいというような意味合いがない、と考えられる。しかし、既に言語相対性理論に対する反論が多くあるように、言語が無いからといってその概念や思考の習性がないのかは確かではない。すなわち言葉として「よろしくお願ひします。」に相当する言葉が無いとしてもそのような感情があるかもしれない。一方で、文化心理学の考えの立場では、一つの文化の中で育つと、その文化が持つ自己観と個人の思考様式は相互に影響を与えながら形成されていると考えているので、「よろしく」という言葉を持たない英語文化は、個人主義や相互独立的自己観のもとに言語が発達し、「よろしく」という情動は不要なものであるということになる。特定の場面とその場面で生じる情動が、言語相対性理論の反論の対象となっている知覚現象と同じレベルで考えることに飛躍があるかもしれないが、同じと仮定するなら、特定の場面での情動も言語に関わらず同じように生じることになる。そこで本研究目的は、

特定の場面における慣習としての挨拶語が異なるならば情動の喚起は、文化において違いがあるのかを明らかにすることである。

## 方 法

**調査対象者** アメリカ人 59 名 (20 代～60 代)

日本人 54 名 (10 代～60 代 ただし、長期アメリカ在住の日本人 2 名を含む)

**手続き** 挨拶が生じる場面を 3 場面設定した。場面は、1: 初めてあった時、2: 自分が遠くへ引越す時、3: 友達 (同僚) が遠くへ引越す時、であった。それぞれの場面での挨拶語とその時の感情を 5 件法で回答した (挨拶語と感情語は結果のグラフの注として表記している)。挨拶語と感情は、日本人 6 名と中国人 4 名、アメリカ人 2 名に予備調査を行い、その内容にさらにいくつか加えて作成した。調査対象者は、インターネット上でアンケートに回答した。

## 結 果

### 1. 挨拶語と感情の日米比較

(1) クラスメート (仕事の同僚に) に初めてあった時の挨拶語の頻度

国別 (日・アメリカ) と挨拶語 (4 通り) についての 2 要因の分散分析を行ったところ、国別の主効果 ( $F=8.347$ ,  $df=1,111$ ,  $p<0.0046$ ,  $\eta^2=.01$ ), 挨拶語の主効果 ( $F=60.910$ ,  $df=3,333$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.20$ ), 交互作用に有意差が認められた ( $F=77.591$ ,  $df=3,333$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.16$ )。挨拶語の主効果における Ryan 法による多重比較の結果、1-2 と 1-4 の間を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ )。交互作用における単純主効果の検定の結果、挨拶語における国別の有意差は、1-3 を除いて全てに見られ ( $p<0.05$ )。また、挨拶語の頻度は、国ごとに違いが認められた ( $p<0.05$ )。さらに Ryan 法による多重比較の結果、アメリカでは、1-1 と 1-4 の間を除いて全てに有意差が認められ、日本では、1-2 と 1-3 を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ , Fig.1 参照)。

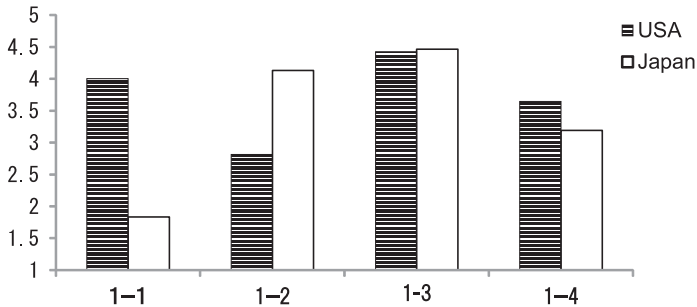


Fig. 1 クラスメート（仕事の同僚に）に初めてあった時の挨拶語の頻度

注：1-1 “It’s nice to meet you.” 「お会いできてうれしい」 1-2 “I look forward to working with you.” 「よろしくお願いします」 1-3 “Hello.” 「こんにちわ」 1-4 “What do you do/study?” 「どんなこと（どんな仕事・勉強）をしているのですか？」

## (2) クラスメート（仕事の同僚に）に初めてあった時の気持ちの程度

国別（日・アメリカ）と感情（6通り）についての2要因の分散分析を行ったところ、国別の主効果は認められなかったが、感情の主効果（ $F=19.031$ ,  $df=5,555$   $p<0.00$ ,  $\eta^2=.10$ ）、交互作用に有意差が認められた（ $F=15.774$ ,  $df=5,555$   $p<0.00$ ,  $\eta^2=.08$ ）。感情の主効果におけるRyan法による多重比較の結果、1-5と1-1, 1-6と1-2, 1-4と1-5, 1-5と1-6, 1-6と1-1, 1-1と1-2, の間を除いて全てに有意差が認められた（ $p<0.05$ ）。交互作用における単純主効果の検定の結果、感情における国別の有意差は、1-5を除いて全てに見られ（ $p<0.05$ ）。また、挨拶語の頻度は、国ごとに違いが認められた（ $p<0.05$ ）。さらにRyan法による多重比較の結果、アメリカでは、1-1と1-6, 1-1と1-5, 1-3と1-4, 1-5と1-6の間を除いて全てに有意差が認められ、日本では、1-3と1-1, 1-3と1-4, 1-2と1-1, 1-3と1-5, 1-6と1-1, 1-3と1-6に有意差が認められた（ $p<0.05$ , Fig.2参照）。

## (3) 自分が遠くへ引越す時の挨拶語の頻度

国別（日・アメリカ）と挨拶語（7通り）についての2要因の分散分析を

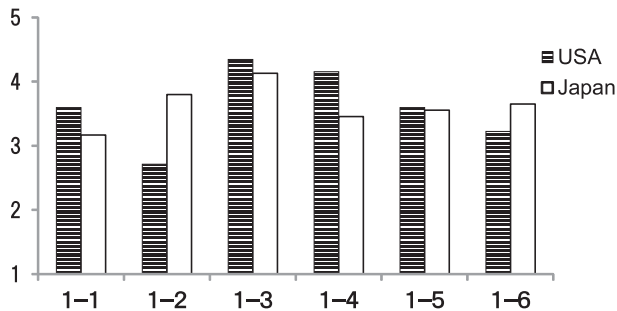


Fig. 2 クラスメート（仕事の同僚に）に初めてあった時の気持ちの程度

1-1 Happy (うれしい) 1-2 Anxious (不安) 1-3 I want to get along well with him/her. (仲よくなりたい) 1-4 I want to do my best in what I do. (仕事 (勉強) をがんばりたい) 1-5 I want to be recognized/appreciated. (認められたい) 1-6 Excited (わくわくする)

行ったところ、国別の主効果 ( $F=99.863$ ,  $df=1, 111$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.15$ ), 挨拶語の主効果 ( $F=88.256$ ,  $df=6, 666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.28$ ), 交互作用に有意差が認められた ( $F=16.434$ ,  $df=6, 666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.05$ )。挨拶語の主効果における Ryan 法による多重比較の結果, 2-1 と 2-4, 2-2 と 2-4, 2-1 と 2-2, 2-4 と 2-5, 2-3 と 2-7 の間を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ )。交互作用における単純主効果の検定の結果, 挨拶語における国別の有意差は, 全てに見られ ( $p<0.05$ ), また, 挨拶語の頻度は, 国ごとに違いが認められた ( $p<0.05$ )。さらに Ryan 法による多重比較の結果, アメリカでは, 2-1 と 2-2, 2-6 と 2-5, 2-2 と 2-4 の間を除いて全てに有意差が認められ, 日本では, 2-5 と 2-2, 2-4 と 2-2, 2-5 と 2-1, 2-4 と 2-1, 2-5 と 2-4, 2-1 と 2-2, 2-6 と 2-3 を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ , Fig.3 参照)。

#### (4) 自分が遠くへ引越す時の気持ちの程度

国別 (日・アメリカ) と感情 (6 通り) についての 2 要因の分散分析を行ったところ, 国別の主効果 ( $F=9.588$ ,  $df=1, 111$ ,  $p<0.01$ ,  $\eta^2=.02$ ), 感情の主効果 ( $F=18.921$ ,  $df=6, 666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.09$ ), 交互作用に有意差

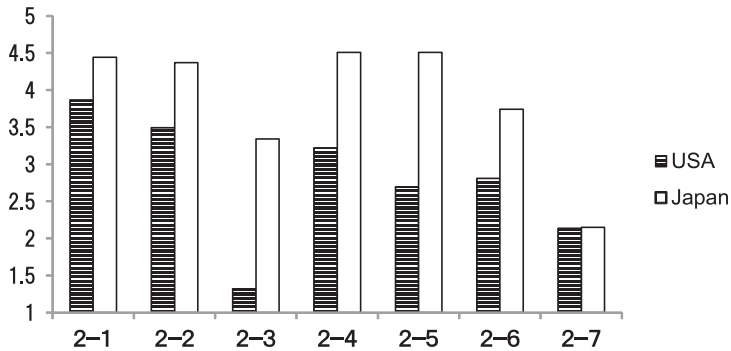


Fig. 3 自分が遠くへ引越す時の挨拶語の頻度

2-1 “Bye.” 「バイバイ」 2-2 “Thank you for everything.” 「これまでありがとう」  
 2-3 “I’ll do my best, so you do your best as well.” 「私もがんばるからがんばってね」  
 2-4 “Take care of yourself.” 「元気でね」 2-5 “Let’s meet again.” 「また会おうね」  
 2-6 “I’ll miss you.” 「さびしくなるね」 2-7 “Good luck in everything.” 「すべてうまくいきますように」

が認められた ( $F=33.133$ ,  $df=6,666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.16$ )。感情の主効果における Ryan 法による多重比較の結果, 6 と 2-4, 2-5 と 2-4, 2-2 と 2-5, 2-6 と 2-5, 2-3 と 2-4, 2-5 と 2-3, 2-4 と 2-7 の間を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ )。交互作用における単純主効果の検定の結果, 感情における国別の有意差は, 2-7 を除いて全てに見られ ( $p<0.05$ )。また, 挨拶語の頻度は, 国ごとに違いが認められた ( $p<0.05$ )。さらに Ryan 法による多重比較の結果, アメリカでは, 2-6 と 2-5, 2-6 と 2-7, 2-3 と 2-5, 2-4 と 2-5, 2-3 と 2-7, 2-1 と 2-5, 2-2 と 2-5 の間に有意差が認められ, 日本では, 2-3 と 2-7, 2-3 と 2-4, 2-6 と 2-7, 2-2 と 2-5, 2-6 と 2-4, 2-3 と 2-6, 2-4 と 2-7 を除いて有意差が認められた ( $p<0.05$ , Fig.4 参照)。

#### (5) 友達 (同僚) が遠くへ引越す時の挨拶語の頻度

国別 (日・アメリカ) と挨拶語 (7 通り) についての 2 要因の分散分析を行ったところ, 国別の主効果 ( $F=61.359$ ,  $df=1,110$   $p<0.00$ ,  $\eta^2=.11$ ),

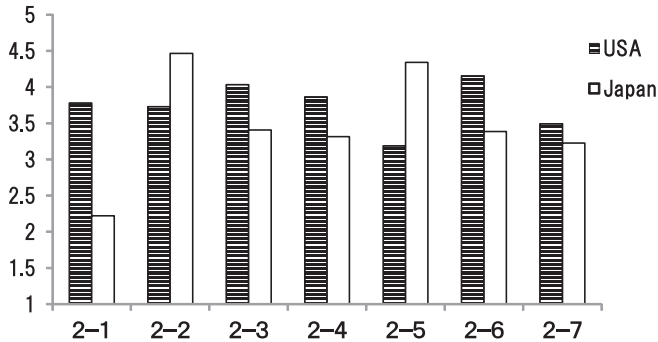


Fig. 4 自分が遠くへ引越す時の気持ちの程度

2-1 Happy (うれしい) 2-2 Anxious (不安) 2-3 Excited (わくわくする)  
 2-4 Thankful (感謝の気持ち) 2-5 Lonely (寂しい) 2-6 Hopeful about the future (将来への期待) 2-7 Nervous (神経質になる)

挨拶語の主効果 ( $F=79.420$ ,  $df=6,660$   $p<0.00$ ,  $\eta^2=.27$ ), 交互作用に有意差が認められた ( $F=22.372$ ,  $df=6$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.08$ )。挨拶語の主効果における Ryan 法による多重比較の結果, 3-2と3-5, 3-1と3-4, 3-6と3-5, 3-2と3-6, 3-3と3-7の間を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ )。交互作用における単純主効果の検定の結果, 挨拶語における国別の有意差は, 3-1を除く全てに見られ ( $p<0.05$ ), また, 挨拶語の頻度は, 国ごとに違いが認められた ( $p<0.05$ )。さらに Ryan 法による多重比較の結果, アメリカでは, 3-4と3-2, 3-4と3-6, 3-5と3-7, 3-6と3-2, の間を除いて全てに有意差が認められ, 日本では, 3-5と3-2, 3-4と3-2, 3-5と3-1, 3-4と3-1, 3-5と3-4, 3-1と3-2, 3-6と3-3を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ , Fig.5 参照)。

#### (6) 友達 (同僚) が遠くへ引越す時の気持ちの程度

国別 (日・アメリカ) と感情 (6通り) についての2要因の分散分析を行ったところ, 国別の主効果は認められなかったが, 感情の主効果 ( $F=48.768$ ,  $df=6,666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.20$ ), 交互作用に有意差が認められた ( $F=$

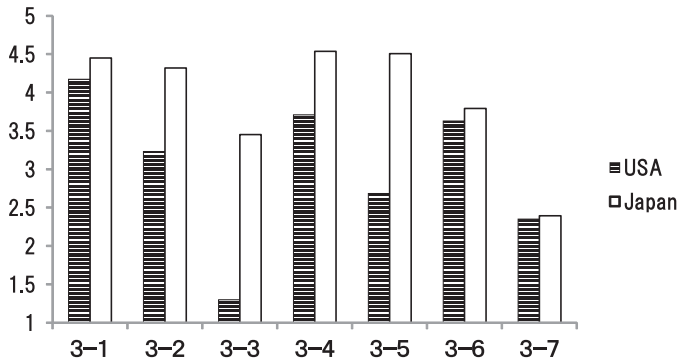


Fig. 5 友達（同僚）が遠くへ引越す時の挨拶語の頻度

3-1 “Bye.” 「バイバイ」 3-2 “Thank you for everything.” 「これまでありがとう」  
 3-3 “I’ll do my best, so you do your best as well.” 「私もがんばるからがんばってね」  
 3-4 “Take care of yourself.” 「元気でね」 3-5 “Let’s meet again.” 「また会おうね」  
 3-6 “I’ll miss you.” 「さびしくなるね」 3-7 “Good luck in everything.” 「すべてうまくいきますように」

40.209,  $df=6,666$ ,  $p<0.00$ ,  $\eta^2=.16$ )。感情の主効果における Ryan 法による多重比較の結果、3-2と3-3、3-7と3-1、3-5と3-4、3-2と3-7、3-7と3-3、3-3と3-1の間を除いて全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ )。交互作用における単純主効果の検定の結果、感情における国別の有意差は、3-7を除いて全てに見られ ( $p<0.05$ )。また、挨拶語の頻度は、国ごとに違いが認められた ( $p<0.05$ )。さらに Ryan 法による多重比較の結果、アメリカでは、3-5と3-1、3-5と3-4、3-3と3-1、3-3と3-5、3-4と3-1、3-3と3-4、3-1と3-7、3-7と3-2の間を除いて全てに有意差が認められ、日本では、3-6と3-7、3-2と3-6、3-5と3-4、3-1と3-3を除いた全てに有意差が認められた ( $p<0.05$ , Fig.6 参照)。

## 2. それぞれの国における挨拶語と感情の程度の関係

挨拶語がそれぞれの場面での感情にどのように影響しているかを見るために、それぞれの挨拶を従属変数、感情を独立変数として重回帰分析を行った。まず、強制投入法によって  $R>0.5$  以上となる挨拶語を選び出した。その結果、



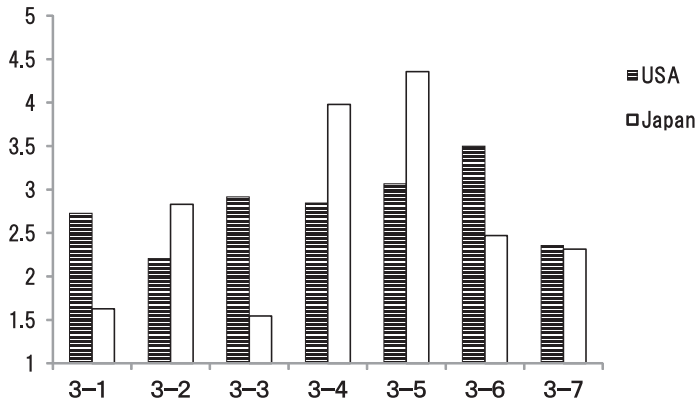


Fig. 6 友達（同僚）が遠くへ引越す時の気持ちの程度

3-1 Happy (うれしい) 3-2 Anxious (不安) 3-3 Excited (わくわくする)  
 3-4 Thankful (感謝の気持ち) 3-5 Lonely (寂しい) 3-6 Hopeful about the future (将来への期待) 3-7 Nervous (神経質になる)

アメリカのデータでは、自分が遠くへ引越す時の条件で、“Let’s meet again.” (2-2) のみに  $R > 0.5$  が見いだされ、日本のデータでは、同じく自分が遠くへ引越す時の条件で、「バイバイ」(2-1)、「元気でね」(2-5)、「また会おうね」(2-5)、友達（同僚）が遠くへ引越す時の条件で「私も頑張るから、あなたも頑張ってね」(3-3)、「元気でね」(3-4) が見いだされた。これらの結果をさらにすってステップワイド法で重回帰分析にかけたところ、以下の結果となった。係数には  $\beta$  値を使用している (Table 1 参照)。

### 3. その他の挨拶

自由記述に記述されたその他の挨拶語とその頻度は以下の通りであった。

#### (1) 初めて会った時

その他の「初めて会った時」の挨拶語のアメリカ人の記入は Table 2、日本人の記入は Table 3 の通りである。

#### (2) 自分が遠くへ引越す時

その他の「自分が遠くへ引越す時」の挨拶語のアメリカ人の記入は Table 4、日本人の記入は Table 5 の通りである。

Table 1 それぞれの国における挨拶語と感情の程度に関する重回帰分析の結果

|       | 従属変数                     | $\beta$ | 投入変数    | 定数    | R     |
|-------|--------------------------|---------|---------|-------|-------|
| アメリカ人 | 自分が遠くへ引越す時の条件            |         |         |       |       |
|       | 「Let's meet again.」(2-2) | -0.441  | anxious | 4.697 | 0.441 |
| 日本人   | 自分が遠くへ引越す時の条件            |         |         |       |       |
|       | 「バイバイ」(2-1)              | 0.506   | 心配      | 2.186 | 0.462 |
|       | 「元気でね」(2-5)              | 0.565   | 寂しい     | 2.325 | 0.565 |
|       | 「また会おうね」(2-5)            | 0.394   | 寂しい     | 2.784 | 0.430 |
|       | 友達(同僚)が遠くへ引越す時の条件        |         |         |       |       |
|       | 「私も頑張るから、あなたも頑張るね」(3-3)  | 0.359   | 将来への期待  | 1.727 | 0.359 |
|       | 「元気でね」(3-4)              | -0.800  | うれしい    | 7.875 | 0.579 |
|       |                          | 0.454   | 感謝の気持ち  |       |       |

### (3) 友達が遠くへ引越す時

その他の「友達が遠くへ引越す時」の挨拶語のアメリカ人の記入は Table 6, 日本人の記入は Table 7 の通りである。

## 4. その他の感情

### (1) 初めて会った時

その他の「初めて会った時」の感情のアメリカ人の記入は Table 8, 日本人の記入は Table 9 の通りである。

### (2) 自分が遠くへ引越す時

その他の「自分が遠くへ引越す時」の挨拶語のアメリカ人の記入は Table 10, 日本人の記入は Table 11 の通りである。

### (3) 友達が遠くへ引越す時

その他の「友達が遠くへ引越す時」の挨拶語のアメリカ人の記入は Table 12, 日本人の記入はなかった。

## 考 察

本研究は、挨拶語にその状況での感情がどのように影響を与えているかを、

Table 2 自由記述の「初めて会った時」の挨拶語（アメリカ人）と頻度

| 挨拶語   | 回数 |
|---|----|
| Hi. Hey!  | 9  |
| Where are you from? (Are you from around here?)   | 5  |
| How are you?  | 4  |
| What's up?  | 2  |
| How's it going?   | 2  |
| What brought you here? What do you want to do with that major?  | 1  |
| Glad to have you working with us.   | 1  |
| How are you doing my brother or sister? Nice meeting you my brother or sister.                          | 1  |
| Hey, how ya doing?  | 1  |
| Have you eaten yet?   | 1  |
| "How long have you lived in _____?"   | 1  |
| How is life treating you?   | 1  |
| Hello, my name is Joel VanBriggle. (Using your name and engaging fully with eye contact.)               | 1  |
| It was so nice meeting you, see you around!   | 1  |
| How do you like _____(something we have in common, such as where we are, or the reason we are meeting)? | 1  |
| How do you know (our mutual acquaintance)?  | 1  |
| How long have you (participated in the activity we are doing)?  | 1  |
| God bless you   | 1  |
| Good morning, good evening.   | 1  |
| Howdy!  | 1  |
| Where do you live?  | 1  |
| It was wonderful to meet you  | 1  |
| Hello varies according to the time of day. Also appropriate to say how are you!                         | 1  |
| What is your name? My name is__   | 1  |
| How's it going? How are you?  | 1  |

日米比較において検討することであった。それぞれの状況での挨拶語の使用頻度や、その時の感情においては多くの部分で日米間の違いが認められた。しかしながら、重回帰分析による挨拶語と感情の関係では、少しだけ日本人の場合に認められた他は関係が認められなかった。特に、初めて会った時の挨拶語に

Table 3 自由記述の「初めて会った時」の挨拶語（日本人）と頻度

| 挨拶語            | 頻度 |
|----------------|----|
| お名前は何ですか？      | 1  |
| はじめまして。        | 1  |
| どうも。おはようございます。 | 1  |
| どこの出身？         | 1  |
| 中学校，高校はどこ？     | 1  |

Table 4 自由記述の「自分が遠くへ引越す時」の挨拶語（アメリカ人）と頻度

| 挨拶語   | 頻度 |
|---|----|
| God bless you. (you and go with you.)   | 7  |
| See you later, goodbye,   | 7  |
| "I'll see you again soon." Hope to see you again soon.                                  | 4  |
| I will keep in touch (on facebook and skype.). "Let's stay in touch."                   | 4  |
| It was nice meeting you. It was a pleasure to meet you.                                 | 2  |
| Have a good day.  | 2  |
| I love you! (to family and closest friends)   | 2  |
| How are you? What is your news? (Typical greeting in the country I work in.)            | 1  |
| Thank you so much.  | 1  |
| How are you?  | 1  |
| This isn't goodbye, it's see you later! Be blessed!                                     | 1  |
| "We'll definitely write and Skype ok? So this is just a 'See you later!'"               | 1  |
| "Keep in touch!" "We'll have to stay in touch!" "Call me on Skype!" "Happy adventures!" | 1  |
| Take care.  | 1  |
| How have you been?  | 1  |
| Later gator!  | 1  |
| I will pray for you.  | 1  |
| Catch you later. See you around. Be well. Come and visit.                               | 1  |

ついては、関連性は全く認められなかった。

挨拶語にはその時の感情が直接現れると仮定していたのであるが、そもそも挨拶語は形式が決まり慣用的に使用されることが多い。そのことを考えるならば、挨拶語の使用は、自分自身の感情の表出以上に、相手に与える影響を考慮

**Table 5** 自由記述の「自分が遠くへ引越す時」の挨拶語（日本人）と頻度

| 挨拶語        | 頻度 |
|------------|----|
| 連絡取り合おうね！  | 1  |
| たまには、連絡するわ | 1  |

**Table 6** 自由記述の「友達が遠くへ引越す時」の挨拶語（アメリカ人）と頻度

| 挨拶語  | 頻度 |
|--|----|
| We will be praying for you. I will pray for you. I'm praying for you as you transition.              | 4  |
| "Keep in touch," I, I or "Let's talk soon.", "Let's stay in touch." Let's keep in touch on facebook. | 4  |
| God bless you. God be with you. God bless you and go before you.                                     | 4  |
| See you later.   | 3  |
| I hope to see you again.   | 2  |
| Later gator! Catch you later.  | 2  |
| Be blessed in your new endeavors!  | 1  |
| "Good-bye." "It's been so nice knowing you."   |    |
| Best of luck!  | 1  |
| God bless you and keep you safe! Come back to us soon!   | 1  |
| I'll come visit. Be well.  | 1  |

**Table 7** 自由記述の「友達が遠くへ引越す時」の挨拶語（日本人）と頻度

| 挨拶語      | 頻度 |
|----------|----|
| 体に気をつけてね | 1  |
| 忘れないでね   | 1  |

**Table 8** 自由記述の「初めて会った時」の感情（アメリカ人）と頻度

| 感情  | 頻度 |
|---|----|
| curious interested. (I want to know more about them.)                   | 2  |
| Nervous,  | 1  |
| I feel blessed to meet new people                                       | 1  |
| Definitely feel a bit of dread when taking on new work                  | 1  |
| shay and scare (I am a shy, introverted person so new people scare me!) | 1  |
| A feeling of anticipation, its neither negative or positive.            | 1  |

Table 9 自由記述の「初めて会った時」の感情（日本人）と頻度

| 感情   | 頻度 |
|------|----|
| 緊張する | 1  |

Table 10 自由記述の「自分が遠くへ引っ越す時」の感情（アメリカ人）と頻度

| 感情  | 頻度 |
|---|----|
| fear, wonder,   | 1  |
| Scared of the unknown   | 1  |
| conscientious (more aware of my actions in an effort not to offend) | 1  |
| Lost.   | 1  |
| Sad, fearful, anticipation, basically every emotion available       | 1  |

Table 11 自由記述の「自分が遠くへ引っ越す時」の感情（日本人）と頻度

| 感情  | 頻度 |
|-----|----|
| 疲れる | 1  |

Table 12 自由記述の「友達が遠くへ引っ越す時」の感情（アメリカ人）と頻度

| 感情   | 頻度 |
|--|----|
| sad (I feel sad because they moved.) (that they're leaving) (because my friend is leaving)   | 5  |
| anticipation   | 1  |
| I feel happy & excited FOR THEM not for me.  | 1  |
| Bitter-sweet - they are leaving and starting a new adventure and I am excited for them, but of course I will miss them after they leave. | 1  |
| hope   | 1  |

され使用されていると考えなければならぬと言えそうである。特に、初めて会った時の挨拶語と感情の関連が日本、アメリカ共に全く見られなかったのは、別れる時の挨拶語に比べ、より慣例化した挨拶語が存在し、その言葉を使用することによって相手に対する礼儀を表すのであって、本人のその緊張感やいつもの個人の特性を特に表すとは限らないと考えられる。そのため、使用語の頻度にも感情の程度にも日米差があるにも関わらず、それらが関連していないという結果になったと考えられる。

また、別れる時に関しては、決定係数は低いが見え関係が見られた。しかし、多くは日本人において見られたものであり、しかも「寂しい」、「心配」、「うれしくない」というネガティブな感情がほとんどであった。これに対してアメリカ人で唯一生じたのは自分が引越す時に「心配でない」というむしろポジティブな感情であった。これに対して、ネイティブアメリカンにコメントを求めたところ、そもそも引越すということに対しての感情が異なっているのではないかという指摘があった。そのことを考えると、単純に感情の程度を調べた結果でもアメリカ人は「うれしい」という感情が強いが、日本人はこの値は低い。この傾向は自分が引越す時に留まらず、友達が引越す時でも「うれしい」という感情が低くなく中程度にでていることからわかる。コメントの中に、「さびしい」が相手のことを思うと引越すことによって次のステップに進んでいく友達がうれしい、というものがあつた。このようなことを考えると、日本人は長く同じところに留まることを良しとし、アメリカ人は引越すことによって次のステップに移ることを良しとしているので、その感情がいろいろな言葉に関連してでていると考えられる。すなわち、ひとつの感情にたいして一つの言葉がある訳ではなく、別れの時の感情に対して慣用的な言葉に関連がでていると考えられる。ただ、この中でも「私も頑張るから、あなたも頑張るってね」という挨拶語は、アメリカ人においては全くといっていいほどでなかつた言葉であるが、日本人にはやや多く言われる言葉であり、しかも「将来への期待」というポジティブ感情と関連していた。この挨拶語は、単純に使用頻度から見ると他の挨拶語よりも少ない。このことは、他の言葉が慣用的に利用されているのに対して、むしろ感情に直接的に関連して利用された言葉であると考えられることができると思われる。

これまでの結果や考察を考えると、挨拶語は慣用的に用いられるものがほとんどであり、それに本来の感情が強く関連しているとは言い難い。しかしその中でも慣用性の低い挨拶語はむしろ感情を反映していると考えられる。今日のように文化の交流や言葉の交流が盛んに行われてくると、むしろ慣用語に対する縛りが弱くなり、それぞれの文化では使わなかつた挨拶語を自分の感情に一致されて導入するということが今後生じてくるのかもしれない。

## 引用文献

Stephen B. RYAN 2006 Using Associative Group Analysis Methodology to Explore Unrecognized Cultural Background Knowledge in Cross-Cultural Communication Research. 山形大学人文学部 研究年報 第3号 Pp.59-110

## 参考資料 アンケート項目

Please write your nickname. (ニックネームを記入してください。)

What's your nationality? (国籍はどちらですか?)

What's your ethnicity? (どの民族に属しますか?)

What's your sex? (性別はどちらですか?)

How old are you? (年齢は、どの年代に属しますか?)

1 When you meet a classmate (or co-worker) for the first time, how often do you typically use the following phrases in your country? Please indicate by writing the corresponding number next to each phrase.

(クラスメート (仕事の同僚に) に初めてあった時, 次のような『あいさつ』を日常的に (自分の国では) どれくらいよく言いますか。全く言わない時には1を, あまり言わない時には2を, どちらでもない時には3を, よく言う時には4を, 必ず言う時には5を選んでください。)

1-1 "It's nice to meet you." 「お会いできてうれしい」

1-2 "I look forward to working with you." 「よろしく願います」

1-3 "Hello." 「こんにちわ」

1-4 "What do you do/study?" 「どんなこと (どんな仕事・勉強) をしているのですか?」

1-5 If you have other typical greetings, please write it. (もし, 他によく使う挨拶があったら記入してください。)

2 When you move to another city/country that's really far away, how often do you typically use the following phrases in your country? Please indicate by writ-



ing the corresponding number next to each phrase.

(自分が遠くへ引越す時、次のような『あいさつ』を日常的に(自分の国では)どれくらいよく言いますか。全く言わない時には1を、あまり言わない時には2を、どちらでもない時には3を、よく言う時には4を、必ず言う時には5を選んでください。)

2-1 “Bye.” 「バイバイ」

2-2 “Thank you for everything.” 「これまでありがとう」

2-3 “I’ll do my best, so you do your best as well.” 「私もがんばるからがんばってね」

2-4 “Take care of yourself.” 「元気でね」

2-5 “Let’s meet again.” 「また会おうね」

2-6 “I’ll miss you.” 「さびしくなるね」

2-7 “Good luck in everything.” 「すべてうまくいきますように」

2-8 If you have other typical greetings, please write it. (もし、他によく使う挨拶があったら記入してください。)

3 When your friend (or co-worker) moves to a city/country that’s really far away, how often do you typically use the following phrases in your country? Please indicate by writing the corresponding number next to each phrase.

(友達(同僚)が遠くへ引越す時、次のような『あいさつ』を日常的に(自分の国では)どれくらいよく言いますか。全く言わない時には1を、あまり言わない時には2を、どちらでもない時には3を、よく言う時には4を、必ず言う時には5を選んでください。)

3-1 “Bye.” 「バイバイ」

3-2 “Thank you for everything.” 「これまでありがとう」

3-3 “I’ll do my best, so you do your best as well.” 「私もがんばるからがんばってね」

3-4 “Take care of yourself.” 「元気でね」

3-5 “Let’s meet again.” 「また会おうね」

3-6 “I’ll miss you.” 「さびしくなるね」

3-7 “Good luck in everything.” 「すべてうまくいきますように」

3-8 If you have other typical greetings, please write it. (もし、他によく使う挨拶があたら、記入してください。)

1 When you meet a classmate (or co-worker) for the first time, how often do you feel the following ways? Please indicate by writing the corresponding number next to each feeling. (クラスメート (仕事の同僚に) に初めてあった時、どんな気持ちですか? 全く思わない時には1を、あまり思わない時には2を、どちらでもない時には3を、よくそう思う時には4を、必ずそう思う時には5を選んでください。)

1-1 Happy (うれしい)

1-2 Anxious (不安)

1-3 I want to get along well with him/her. (仲よくなりたいたい)

1-4 I want to do my best in what I do. (仕事 (勉強) をがんばりたい)

1-5 I want to be recognized/appreciated. (認められたい)

1-6 Excited (わくわくする)

1-7 If you have other typical emotion, please write it. (他によく感じる気持ちがあつたら、記入してください)

2 When you move to another city/country that’s really far away, how often do you feel the following ways? Please indicate by writing the corresponding number next to each feeling.

(自分が遠くへ引っ越す時、どんな気持ちですか? 全く思わない時には1を、あまり思わない時には2を、どちらでもない時には3を、よくそう思う時には4を、必ずそう思う時には5を選んでください)

2-1 Happy (うれしい)

2-2 Anxious (不安)

2-3 Excited (わくわくする)

2-4 Thankful (感謝の気持ち)

2-5 Lonely (寂しい)

2-6 Hopeful about the future (将来への期待)

2-7 Nervous (神経質になる)

2-7 If you have other typical emotion, please write it. (他によく感じる感情があったら、記入してください。)

3 When your friend (or co-worker) moves to a city/country that's really far away, how often do you feel the following ways? Please indicate by writing the corresponding number next to each feeling.

(友達(同僚)が遠くへ引っ越す時、どんな気持ちですか? 全く思わない時には1を、あまり思わない時には2を、どちらでもない時には3を、よくそう思う時には4を、必ずそう思う時には5を選んでください。)

3-1 Happy (うれしい)

3-2 Anxious (不安)

3-3 Excited (わくわくする)

3-4 Thankful (感謝の気持ち)

3-5 Lonely (寂しい)

3-6 Hopeful about the future (将来への期待)

3-7 Nervous (神経質になる)

3-7 If you have other typical emotion, please write it. (もし、他によく感じる感情があったら記入してください)

